

## URA組織のマネジメント

8月30日（水） 13:50-15:20 中会場B（5階）

URA組織の構成員を、経営者（URA組織担当理事）、マネージャ（URA組織の長）、プレーヤ（URA組織のメンバー）に分けた時に、マネージャのミッションは「経営者の視点」を汲み取り（かつ提言もして）、「プレーヤの視点」を理解して組織を健全に運営すること、ということができる。すなわちマネージャには経営者、プレーヤ、マネージャ全ての知識が求められる。URA組織のマネージャが果たすべき役割は硬直化した大学組織の中においては一般の組織（URA以外の組織）のそれとは異なる可能性がある。したがって、URA組織以外で優秀なマネージャであっても、URA組織でも同様に優秀な組織運営ができるとは限らない。特に、URA組織では教員組織と事務組織との間、執行部と教員組織との間をつなぐ役割を期待されているURAという大学特有の立場を常に意識した組織マネジメントが重要になるだろう。また歴史ある大学組織の中に、不安定な資金の中、新しい機能を持った組織を立ち上げ運営する点での難しさもあるだろう。

多くの大学にURAの配置が進み、複数のURAが配置されている組織も多くなっている現在、第3の職であるURA組織における望ましい組織マネジメント改めて振り返ってみたい。そのために、実際に日々URA組織のマネージャとして活躍されている方を講師に招き、参加者との間で議論を行う。

日々の組織マネジメントに課題感を持っている現役のURA組織マネージャに加えて、URA組織マネージャ候補である若手URAの方にも参加頂き幅広い立ち位置から議論を進めたい。

### オーガナイザー



**高野 誠** : 大阪大学 経営企画オフィス  
シニア・リサーチ・マネージャ／特任教授

1986年日本電信電話株式会社(NTT)入社。同社研究所、研究企画部門等で電気通信システム及びその管理システムの研究・開発、各種情報システムの開発プロジェクトマネジメント、組織マネジメント等に従事。研究企画部門では研究成果の事業化企画を行うプロデュース担当を統括。2015年大阪大学特任教授／シニア・リサーチ・マネージャ。プレアワード業務や経営企画支援業務等に従事。博士（工学）



**寺本 時靖** : 神戸大学 学術・産業イノベーション創造本部  
学術研究推進部門 特命准教授（URA）

学位取得後ライフサイエンスの博士研究員を努めた後、2009年から金沢大学でURAとしてのキャリアをスタート。科研費の支援や若手研究者の支援、大学の研究戦略立案支援など幅広い業務を経験する。またURA組織化にも関与する。2014年に母校の神戸大学へ移籍。これまで大小200件以上の申請支援や企画、2つの大学の研究戦略に携わる。特にURA組織マネジメントと若手研究者支援、プロジェクト創生に興味を持っており、知識と経験を蓄積中。



**西村 薫**：東京大学 医科学研究所 国際学術連携室  
学術支援専門職員（URA） 組織外個人会員

日仏の大学卒業後、フランス国立科学研究センター東京事務所で日仏学術協力関連業務に従事、2008年から日本学術振興会で海外からの研究者招聘事業等を担当。2014年に東京大学生産技術研究所にURAとして着任。主に国際業務を担当。2017年より同大学医科学研究所に着任。国際業務・広報業務担当。

## 講演者



**関 二郎**：京都大学 学術研究支援室 副室長

元アステラス製薬・安全性研究所所長。平成26年5月から京都大学・学術研究支援室・シニアURA、平成28年4月から同副室長。企業での研究及びマネジメント経験を活かし、主に生命・医薬系研究に関する外部資金獲得支援や大型プロジェクトの研究推進支援、学内ファンドの設計・運営、産官学連携推進支援等を行うとともに、URA組織体制や人事評価制度の整備等、室長によるマネジメントを補佐している。



**杉原 伸宏**：信州大学 学術研究支援本部 本部長

信州大学にて博士(工学)取得後、同医学研究科にて助手。2004年の国立大学法人化にあわせて、産学官連携部署に配置換。地方大学では大規模な産学官連携組織の構築を進め、2011年にはそこにURA室を設置し、室長となる。以後、研究支援と産学官連携推進の高度両立を推進し、現在は学術研究支援本部長。2010年から学長補佐。2015年から教授。

研究支援や産学官連携部署での、組織整備とキャリアパス構築の経験等が議論の一助になれば幸いです。



**吉田 一**：神戸大学 学術・産業イノベーション創造本部  
学術研究推進部門

1980年旭化成（株）入社、旭化成メディカル（株）でクラスⅢ医療機器の製品開発に従事。開発製品は世界100か国以上で販売。事業企画、営業企画、技術戦略、提携時の技術Due diligence、国内外工場建設調査・企画など、企画と技術のマネージメントの経験を有する。

2013年12月より神戸大学でシニアURAとして勤務。